

発行者	2・東書	17・教出	38・光村	116・日文	224・学研	232・廣あかつき	233・日科
観点	○ 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関するもののうち「生命の尊さ」について						
	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨髄バンクを設立した人々の取組について、文章の切さや実感が返り、生命のかけがえについて活動（「決断！骨髄バンク移植第一号」） 	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・末期ケアを行う医療施設で、患者のケアを行った文章「生きる」について活動（「よく死ぬこと」） 	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わずかな余命を自宅で過ごす老人と、家族や医師の取組を文章として、生と死について活動（「最後の贈り物」） 	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死を待つしかめな人々の瞬間だけ生きて活動するマザテレサの文章「生きて活動（「あふれる愛」） 	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の子どもに、妊婦さんや望む子に会えるまで待つ母親の思いを教材の思いを配置（「あなたの子に」） 	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんが生まれるときに出す声「赤ちゃんとする」を教材として、生まれてきたときや、今、この瞬間に活動（「あなたと生きる」） 	<p>〈第1学年〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主人公の祖父の幼少の姿と、自分の思いを教材の物語について活動（「過去のメッセージ」）
内容の構成・排列・分量等	○ 言語活動について						
	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを深めるための話し合いの手順を示す「話し合いの手引き」を配置（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを深めるための話し合いの視点を示す「学びの道しるべ」を配置（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・多面的・多角的な見方や考え方による視点を示す「見方を変えて」を配置（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・別冊に自分や友達の考え、道徳的価値の理解や他者から学んだ内容を記入する欄を配置（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを深めるための話し合いの視点を示す「話し合おう」を配置（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・別冊に感じたこととや考え、道徳的価値の理解を記入する欄を配置（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを深めるための話し合いの視点を示す「考え、話し合ってみよう」を配置（全学年）
	○ 問題解決的な学習について						
	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決に向けて話し合うことができる教材を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決に向けて話し合うことができる教材を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決するための問いを配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決に向けた話し合いの手順を進め方を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決に向けた視点を示す「見つけよう」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決に向けて話し合うことができる教材を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題の解決に向けた視点を示す「考え、話し合ってみよう」を配置
	○ 体験的な学習について						
	<ul style="list-style-type: none"> ・役割演技による学習を示す「アクション」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割演技や日常の体験を想起して話し合う活動を示す「やってみよう」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的行動に関する体験的な学習を示す「人と人との関係づくり」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的行動に関する体験的な学習の流れを示す「学習の進め方」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割演技による学習を示す「やってみよう」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割演技による学習に取り組むことができる教材を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的行動に関する体験的な学習に取り組むことができる教材を配置
	○ 内容項目ごと及び全体の分量について（A：主として自分自身に関するもの、B：主として人との関わりに関するもの、C：主として集団や社会との関わりに関するもの、D：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関するもの、E：複数の内容項目が含まれている教材等）						
	<p>・第1学年</p> <p>Aは36ページ Bは30ページ Cは67ページ Dは40ページ Eは16ページ 総ページ数 189ページ 前回より4%増</p>	<p>・第1学年</p> <p>Aは43ページ Bは41ページ Cは71ページ Dは40ページ Eは13ページ 総ページ数 208ページ 前回より7%増</p>	<p>・第1学年</p> <p>Aは30ページ Bは42ページ Cは59ページ Dは33ページ Eは20ページ 総ページ数 184ページ 前回より18%減</p>	<p>・第1学年</p> <p>Aは37ページ Bは41ページ Cは78ページ Dは41ページ Eは34ページ 総ページ数 231ページ 前回と増減なし</p>	<p>・第1学年</p> <p>Aは36ページ Bは34ページ Cは60ページ Dは32ページ Eは21ページ 総ページ数 183ページ 前回より2%増</p>	<p>・第1学年</p> <p>Aは43ページ Bは39ページ Cは51ページ Dは39ページ Eは52ページ 総ページ数 224ページ 前回より6%減</p>	<p>・第1学年</p> <p>Aは28ページ Bは33ページ Cは78ページ Dは25ページ Eは28ページ 総ページ数 192ページ 前回と増減なし</p>

発行者	2・東書	17・教出	38・光村	116・日文	224・学研	232・廣あかつき	233・日科
観点	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは30ページ Bは37ページ Cは72ページ Dは45ページ Eは13ページ 総ページ数 197ページ 前回より4%増 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは35ページ Bは33ページ Cは78ページ Dは38ページ Eは13ページ 総ページ数 197ページ 前回より4%増 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは33ページ Bは33ページ Cは92ページ Dは21ページ Eは13ページ 総ページ数 192ページ 前回より8%増 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは23ページ Bは30ページ Cは89ページ Dは37ページ Eは13ページ 総ページ数 192ページ 前回より8%増 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは43ページ Bは34ページ Cは62ページ Dは33ページ Eは20ページ 総ページ数 192ページ 前回より14%減 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは41ページ Bは30ページ Cは65ページ Dは30ページ Eは26ページ 総ページ数 192ページ 前回より17%減 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは32ページ Bは39ページ Cは81ページ Dは43ページ Eは36ページ 総ページ数 231ページ 前回と増減なし 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは31ページ Bは34ページ Cは96ページ Dは39ページ Eは31ページ 総ページ数 231ページ 前回と増減なし 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは44ページ Bは32ページ Cは60ページ Dは38ページ Eは21ページ 総ページ数 195ページ 前回より6%増 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは38ページ Bは38ページ Cは60ページ Dは36ページ Eは23ページ 総ページ数 195ページ 前回より6%増 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは32ページ Bは28ページ Cは61ページ Dは29ページ Eは58ページ 総ページ数 208ページ 前回より6%減 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは34ページ Bは23ページ Cは58ページ Dは31ページ Eは58ページ 総ページ数 204ページ 前回より6%減 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは28ページ Bは36ページ Cは67ページ Dは32ページ Eは29ページ 総ページ数 192ページ 前回と増減なし 第3学年 <ul style="list-style-type: none"> Aは33ページ Bは32ページ Cは66ページ Dは38ページ Eは23ページ 総ページ数 192ページ 前回と増減なし
使用上の配慮等	○ 学習意欲を高める工夫						
	<ul style="list-style-type: none"> 学期ごとに学習したことを振り返ることができる「自分の学びをふり返ろう」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに記入する「道徳の学びを記録しよう」や学期末に記入する「道徳の学びを振り返ろう」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに記入する「学びの記録」や1年間の学びを振り返る「道徳の学びを振り返ろう」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 印象に残った学習とその理由を記入する「道徳科で学んだことを振り返ってみよう」を別冊に配置 	<ul style="list-style-type: none"> 自分を見つめる「マイプロフィール」や心の成長を振り返る「心の四季」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 心に残った教材やその理由を記入する「心に残っている授業の記録」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 学年末に記入する「〇年生の心の成長を振り返りましょう」を配置
	○ 主体的に学習に取り組む工夫						
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションで道徳科の基本的な学習の流れを示す「道徳の授業はこんな時間に」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションで道徳科の基本的な学習の流れを示す「道徳科で学びを深めるために」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに多面的・多角的に考えを広げたり、深めたりする、ためてを示す「てびき」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションで道徳科の基本的な学習の流れを示す「道徳科で学ぶこと」や「道徳科での学び方」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションで道徳科の基本的な学習の流れを示す「考える四つのステップ」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに考えを広げたり、深めたりする、ための学習の流れを示す「考える・話し合う」を配置 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションで道徳科の基本的な学習の流れを示す「道徳科って何を学ぶの？」を配置
	○ 使用上の便宜						
	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 多面的・多角的な学習に向けてカラーユニバーサルデザインを示すページを配置
○ 地域素材							
<ul style="list-style-type: none"> 植松努氏のロケットによる宇宙開発（第1学年）や、霧多布での地域医療（第2学年）などが取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> 旭川にゆかりのある女流作家である三浦綾子（第2学年）や、アイヌ民族（第3学年）などが取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> 旭川大学天学院「君の椅子」プロジェクト（第3学年）や、アイヌ文化伝承（第2学年）などが取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> えりも町の砂漠化した故郷の再生（第2学年）や、小樽郵便局での後悔と自責の念（第2学年）などが取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> アズリートの高梨沙羅のたゆまぬ努力（第2学年）や、植松努の宇宙開発（第3学年）などが取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> 釧路湿原野生生物保護センター（第2学年）や、えりも町の砂漠化した故郷の再生（第3学年）などが取り扱われている 	<ul style="list-style-type: none"> サハリンの幼児の北海道での治療（第2学年）や、小樽郵便局での後悔と自責の念（第2学年）などが取り扱われている 	

発行者 観点	2・東書	17・教出	38・光村	116・日文	224・学研	232・廣あかつき	233・日科
	<p>○ ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> QRコード及び「D(デジタル)マーク」が示され、関連する動画や画像、解説資料などが活用できるように工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> QRコード及び「まなびリンク」マークが示され、情報活用できる外部ページへのリンクが掲載されている 	<ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツを活用できる教材としており、朗読や動画などが活用できるように工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> QRコード及びインターネットへリンクする「マーク」が示され、動画や画像及びクイズなどが活用できるように工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> QRコード及び「QRコードマーク」が示され、関連する画像や動画などの補助教材が活用できるように工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> QRコード及び「インターネット」マークが示され、画像・動画・外部ページへのリンクが掲載されている 	<ul style="list-style-type: none"> ICTの活用については記載されていない
	<p>○ 小中連携による指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校道徳科で扱った教材を再掲載するとともに、将来の進路や職業を選択するきっかけとなる教材を掲載する巻末に配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年の1～10までの教材は文字を大きくするとともに、第1学年の最初の教材を生命の誕生を内容にするなど配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校で考えたこと、中学生になつて考えたことなどを比べ、自分の成長を確かめられるよう、小学校道徳科で扱った教材を再掲載されている 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年では自己理解、第2学年では社会参画、第3学年では公の精神等に配慮した教材の選定と配列を行い、小～高までの連携を意識した構成にするなど配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年教科書の巻頭に「新しい扉を開く」というコーナーを設け、中学生になり、これから自分の生きているように考えていくことができるよう配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年教科書の巻頭に「自分を見つめよう」というコーナーを設け、自分を見つめ、新たな生活に目標等を考えることができるよう配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年教科書の巻頭に「今日からはじまる」という明るい内容の詩を掲載し、中学校に進学し、新たな生活に對して新たな希望をもてるよう配慮されている
本市生徒の学習の状況等	<p>○ 道徳的価値を多面的・多角的に考えるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳的な問題の解決に向けて話し合うことができる教材が配置されている 各教材に生徒が考えたことを書き込む『つづやき』コーナーが設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳的な問題の解決に向けて話し合うことができる教材が配置されている 異なる立場からの考えや意見を取り入れた教材が配置されている 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳的な問題を解決するためにどうすればよいかを考える教材が配置されている 他の視点や立場から考える「見方を変えて」の発問が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 考え議論し、ねらいに迫るための発問例「考えよう」が設定されている 各学年の別冊「道徳ノート」に、自分や友達の考えを記入する欄が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 2つの教材を連続して掲載してユニット学習を行えるよう構成されている 教材の内容項目に即した関連情報提示ページが設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに、多様な考えを引き出すための発問が掲載されている 各学年の別冊「道徳ノート」に、自分や友達の考えを記入する欄が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 交流する視点「考え、話し合ってみようそして、深めよう」が設定されている 話のその後について考えさせる構成になっている教材が掲載されている
	<p>○ 自己を見つめ、人間としての生き方について考えを深めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳的価値を主体的に考えるためのテーマや発問「考えよう」が設定されている 自己を振り返るための発問「自分を見つめよう」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに学習過程と発問例のつながりのある「学びのしるべ」が設定されている 学んだことを記録する欄「授業の記録」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに道徳的価値について理解や自覚を深めるための主発問「考えよう」が掲載されている 学びのテーマにちよじて1年間が3つのシーズンに分けられている 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに学んだことを前向きに生かすための具体的な発問例が掲載されている 問題解決的な学習に適した教材には「学習の進め方」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 考えを深めるための4つの学習ステップ及び発問が教材毎に設定されている 名を遺した偉人などの生き方に触れる教材が配置されている 	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに、考えを広げたり深めたりするための具体的な発問例が掲載されている 教材の最後に先人や著名人の名言が掲載されている 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳的な問題の解決に向けた視点を示す発問例が掲載されている 身近な話題の読み物やデータ、物語等がコーナーが設定されている

発行者	2・東書	17・教出	38・光村	116・日文	224・学研	232・廣あかつき	233・日科
観点							
その他	○ 冊子の構成						
	・学年ごとに本冊のみで構成されている	・学年ごとに本冊のみで構成されている	・学年ごとに本冊のみで構成されている	・学年ごとに本冊と別冊で構成されている	・学年ごとに本冊のみで構成されている	・学年ごとに本冊と別冊で構成されている	・学年ごとに本冊のみで構成されている